

吉野瀬川ダム建設事業 概要

- (1) 場 所 福井県越前市広瀬町（九頭竜川水系吉野瀬川）
- (2) 目 的 洪水調節（越前市、鯖江市の洪水被害軽減）、
流水の正常な機能の維持（既得用水の補給、河川環境に必要な水量の確保）
- (3) 事業の内容 ダム本体 1 式、工事用道路 1,200m、
付替県道 5,349m（主要地方道 武生米ノ線 4,477m、甲楽城勝蓮花線 872m）
付替林道 5,000m（左岸林道 3,505m、右岸林道 1,495m）
補償 1 式（家屋移転 37 戸うち小野集落 25 戸、勝蓮花集落 12 戸 等）
- (4) ダムの諸元 重力式コンクリートダム
堤高 58.0m、堤頂長 190.0m、総貯水容量 7,800 千 m³
- (5) 経 緯
- | | |
|------------------|---|
| 昭和 61 年度 | 実施計画調査事業採択 |
| 平成 3 年度 | 建設事業採択 |
| 平成 13 年 10 月 | 付替県道着工（県道武生米ノ線） |
| 平成 14 年 2 月 3 日 | 補償基準の妥結 |
| 平成 19 年 | 家屋移転完了 |
| 平成 23 年 6 月 | ダム検証を実施（平成 23 年 10 月 継続決定） |
| 平成 30 年 8 月 11 日 | 付替県道 武生米ノ線 全線供用開始 |
| 令和 3 年 3 月 17 日 | ダム本体工事本契約 |
| 令和 3 年 8 月 1 日 | ダム本体工事の安全祈願祭 （主催 安藤・間、建世、清水組、谷口建設 JV） ダム本体工事の起工式 （主催 吉野瀬川ダム建設・河川改修促進協議会） |
- (6) 事業費
- | | |
|------------|-----------|
| ○総事業費 | 約 390 億円 |
| ○令和 2 年度まで | 約 243 億円 |
| ○令和 3 年度当初 | 約 16.5 億円 |